

Sugawa Akiko 須川亜紀子様

大槌町観光交流協会
コンテンツビジネス戦略事業部会
【特命顧問のご紹介】

横浜国立大学大学院
都市イノベーション研究院 教授

【略歴】

横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院教授。ウォーリック大学大学院テレビ・映画学部博士課程修了。PhD（人文学博士）。専門は、ポピュラー文化論、ファン/オーディエンス研究。単著に『少女と魔法』（NTT出版、2013年）、『2.5次元文化論』（青弓社、2021年）、編著書に『アニメーション文化55のキーワード』（ミネルヴァ書房、2019年）、共著に『コンテンツツーリズム』（北大出版、2021年）など。

【研究キーワード】

2.5次元文化研究、コンテンツツーリズム、オーディエンス/ファン研究、ジェンダー論、ポピュラー文化研究（アニメ、マンガ、ゲーム）

【研究分野】

人文・社会、芸術実践論

【受賞】

日本アニメーション学会賞（2014年）
『少女と魔法－ガールヒーローはいかに受容されたのか』

【委員歴】

2019年4月～現職 文化庁メディア芸術祭アニメーション部門 審査員
2020年6月～現職 日本アニメーション学会 会長

【論文】

“Playing with Militarism in/with Arpeggio and Kantai Collection: Effects of Shōjo Images in War-related Contents Tourism in Japan”
“Emerging “2.5-dimensional” Culture: Character-oriented Cultural Practices and “Community of Preferences” as a New Fandom in Japan and Beyond”
“Rekijo, Pilgrimage and ‘Pop-Spiritualism’: Pop-culture-induced Heritage Tourism of/for Young Women”

【書籍出版物】

『コンテンツツーリズム－メディアを横断するコンテンツと越境するファンダム』
（北海道大学出版会 2021年4月）
『2.5次元文化論－舞台・キャラクター・ファンダム』（青弓社 2021年1月）
『少女と魔法－ガールヒーローはいかに受容されたのか』（NTT出版 2013年4月）

【所属学協会】

日本アニメーション学会、間野山研究学会、
Society for Cinema and Media Studies（SCMS）

【須川先生からのメッセージ】

アニメをはじめとするコンテンツを利用したコミュニケーションについて研究しています。年齢、ジェンダー、出自、経済格差、エスニシティ、既婚未婚などの差異を超えた交流の実現に尽力したく思います。よろしくお願ひします。

【須川先生へのご取材】

Email : sugawa-akiko-ty@ynu.ac.jp